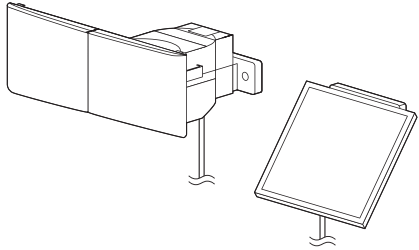


# ソーラー充電式センサーライト(EEX-LEDSR15) 取扱説明書

このたびは、ソーラー充電式センサーライト「EEX-LEDSR15」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元へ置き、いつでも確認できる  
ようにしておいてください。  
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。



## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お問い合わせの販売店にご連絡ください。

### セット内容

①センサーライト	1台	⑤タッピングネジ	4本
②ソーラーパネル	1台	⑥アンカー	4本
③アタッチメントA	1個	⑦取扱説明書-保証書(本書)	1部
④アタッチメントB	1個		

※欠品や破損があった場合は、品番(EEX-LEDSR15)と上記の番号(①~⑦)と名称(アンカーなど)をお知らせください。

## 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - 廉運や中古販売、オークション、転売などご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

### 山陽トランスポート有限会社

保証書	型番: EEX-LEDSR15	シリアルナンバー:
お客様: お名前・ご住所・TEL		
購入店: 担当者		
保証期間	6ヶ月	お買い上げ年月日 年 月 日

Ver1.0

## 山陽トランスポート有限会社

店舗名: イーサプライ <https://www.esupply.co.jp>  
岡山県倉敷市児島橋田前1861 TEL: 086-473-9152  
CD/AC/HA/D#\*

## 目次

はじめに	保証規定 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください) 1.仕様 2.各部の名称とはたらき
準備する	3.ご使用前の準備 ■充電をする ■設置場所の確認
設置する	4.設置方法 (A)コンクリートの壁に取付ける場合 (B)木材の芯材のある壁に設置する場合 (C)センサーライトをコンクリート壁の角部(90°)に設置する場合 (D)センサーライトを木材の芯材のある壁の角部(90°)に設置する場合
使用する	5.使用方法 ■電源のON-OFF ■点灯モードについて
必要なとき	6.お手入れ方法 7.故障がな...と思ったら

## 主な使用手順

- 充電して設置する場所を決める →3.ご使用前の準備
- 設置する →4.設置方法
- 電源を入れて点灯モードを選ぶ →5.使用方法

## 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、様々な表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

<b>警告</b>	内容を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
<b>注意</b>	内容を無視して誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性または財産に損害が発生する可能性がある内容を示しています。
<b>禁止</b>	行ってはいけない「禁止」行為の内容を示しています。
<b>指示</b>	「指示」に従って行っていただく強制の内容を示しています。

## 警告

- 幼児、お子様には絶対に触れさせない。**  
ケガなどの事故につながる恐れがあります。
- 分解・修理・改造は絶対にしない。**  
火災や感電の原因となります。修理は販売店または弊社営業所にご依頼ください。
- 高温になる場所や湿気、ホコリが多い場所に設置しない。**  
火災や感電の原因となります。
- 高い場所や不安定な場所には設置しない。**  
落下して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。
- 大量の水がかかる場所、浸水の恐れのある場所に設置しない。**  
本製品はIP54に適合しておりますが、完全防水ではありませんので、水が入ると火災や感電の原因となります。
- 振動や衝撃の多い場所には設置しない。**  
落下して、故障やケガなどの事故につながる恐れがあります。
- 点灯中のライトを直接見ない。**  
目の痛みや視力障害の原因になる恐れがあります。
- 本体が落下などにより破損した場合は使用を中止する。**  
火災や感電の原因となります。販売店または弊社営業所まで修理をご依頼ください。
- 取付けはこの取扱説明書に従って確実に行う。**  
取付けに不備があると、火災や落下、故障の原因となります。
- 火気、暖房器具、室外機など、高温になる物の近くに取付けない。**  
火災や変形、故障の原因となります。

## 注意

- 強い電波を発する機器の近くに取付けない。**  
誤作動や故障の原因となります。
- 粉塵・油煙・引火性ガス・虫が発生する場所に取付けない。**  
発熱・火災の原因となります。

## 1.仕様

色	温度	約6500K±10%
光	束	最大約350ルーメン
定	格出力	3.7V
電	源	リチウムイオンバッテリー ※PSE認証済
連	続使用時間	約2.5時間(最大約320ルーメンの明るさ使用の場合) 約60時間(最大約16ルーメンの明るさ使用の場合)
バ	ッテリー容量	3000mAh
充	電時間	約8時間
材	質	ABS樹脂+AS+五金
防	水規格	IP54
ソ	ーラーパネル	5.5V・2.4W
セ	ンサー感知角度	約120°
セ	ンサー感知距離	約6~8m
セ	ンサー感知時間	約20秒±5秒
サ	イズ	センサーライト/W235×D175×H125mm ソーラーパネル/W135×H135mm
重	量	約660g(センサーライト+ソーラーパネル)
ケ	ーブル長	約2m

※充電時間は日射条件、周囲温度、季節によって大きく変動します。  
※充電時間は目安であり、保証するものではありません。  
※弊社試験基準により、実施した結果です。  
※設置前にソーラーパネルを直接太陽光に当たる場所においてフル充電してください。  
充電時間は、約6時間以上となります。  
(天候具合、季節、ソーラーの照射角度・設置場所等により充電時間が長くなります。)

## 2.各部の名称とはたらき

①センサーライト

LEDライト

LEDライト可動範囲  
※1灯ずつ可動できます。

明暗センサー  
周囲の明るさを感知するセンサー。

人感センサー  
人を感じ取るセンサー。

切替スイッチ  
電源のON/OFFし、点灯モードを切替えます。

電源ジャック  
ソーラーパネルの電源プラグを接続します。

②ソーラーパネル

ソーラーパネル可動範囲

ソーラーパネル  
太陽光で発電を行います。

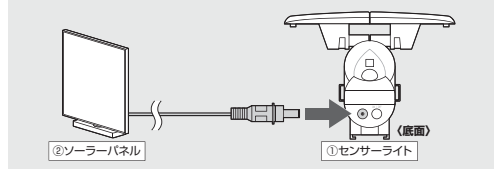
電源プラグ  
センサーライトの電源ジャックに接続します。

## 3 ご使用前の準備

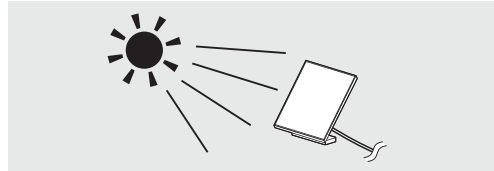
### ■充電をする

充電時間の目安/約8時間 ※冬場や曇りの日ではフル充電まで時間がかかります。

- ①センサーライトとソーラーパネルを接続してください。



- ②ソーラーパネルを直接太陽光の当たる場所に置いて充電してください。



### ■設置場所の確認

#### 設置場所の条件

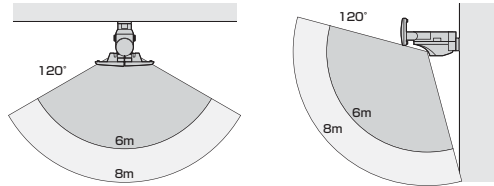
- ソーラーパネルに直射日光が長時間当たる芯材のある壁面、コンクリート壁面、壁の角部(90°)
- センサーライトとソーラーパネルのケーブルが届く場所

#### 次のような場所に取付けないでください。 落下・センサーの誤作動の原因になります。

- 不安定なところ
- 夜間でも明るい街路灯の近辺
- 風などで揺れる植物の近く
- 洗濯物の近く
- ガラス越しのところ
- 電波の強いところ
- 強い振動を受けるところ
- エアコンの室外機などの送風を受けるところ
- 犬や猫などの動物が通るところ
- 車の通る道路に面したところ
- 床や壁からの反射を強く受けるところ

#### センサー感知エリア

- センサー感知角度/約120°
- センサー感知距離/約6~8m



#### ●ソーラーパネルに直接太陽光が当たる場所に設置してください。 日陰になる時間が長い場所では十分に充電されないために、動作時間が短くなります。

- ① 万一落下しても事故の起こらない場所に設置してください。本製品の設置により生じた建物等への損傷やその他の被害に関して弊社は一切責任を負いません。

③アタッチメントA

壁面に設置する際に使用します。

④アタッチメントB

壁の角部(90°)に設置する際に使用します。

⑤タッピングネジ

設置する際に使用します。

⑥アンカー

コンクリート壁面などに設置する際に使用します。

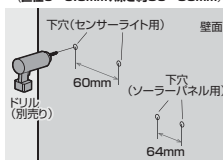
## 4 設置方法 ※設置する壁面により取付け方法が変わります。下記の(A)～(D)よりお選びください。

### (A) コンクリートの壁に取付ける場合

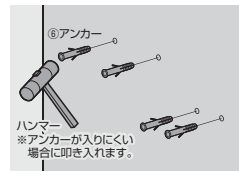
●用意するもの/ドリル、ハンマー、プラスドライバー、手袋(ケガを防ぐために着用することをおすすめします)

① 電源ケーブルの配線を考慮の上で取付ける場所を決めてください。

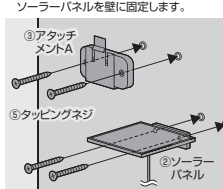
② 取付ける壁にドリルで下穴を開けます。  
(直径6~6.5mm、深さ約30~35mm)



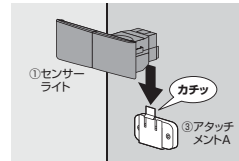
③ 下穴にアンカーを打ち込みます。



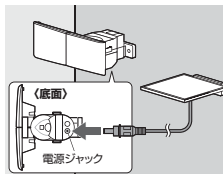
④ 付属のタッピングネジで、アタッチメントAとソーラーパネルを壁に固定します。



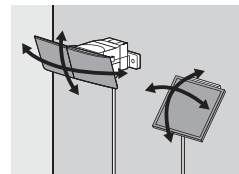
⑤ アタッチメントAにセンサーライトを取付けます。下図の矢印の方向に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



⑥ センサーライトにソーラーパネルの電源プラグを接続します。



⑦ センサーライトのLED、ソーラーパネルの角度を調整して設置完了です。



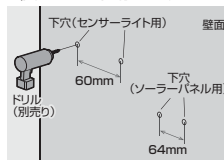
### (B) 木材の芯材のある壁に設置する場合

●用意するもの/ドリル、プラスドライバー、手袋(ケガを防ぐために着用することをおすすめします)

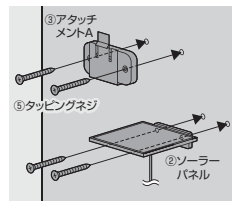
① 剛性の弱い壁に取付けた場合、本製品が脱落することがあります。壁の剛性を十分に考慮の上で取付ける場所を決めてください。

② 電源ケーブルの配線を考慮の上で取付ける場所を決めてください。

③ 取付ける壁にドリルで下穴を開けます。  
(直径2.5mm、深さ約20mm)

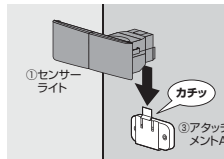


④ 付属のタッピングネジで、アタッチメントAとソーラーパネルを壁に固定します。

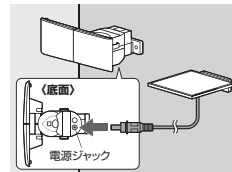


⑤ 必ず内部に芯材がある部分に取付けてください。

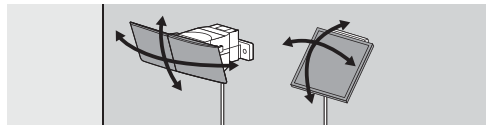
⑥ アタッチメントAにセンサーライトを取付けます。下図の矢印の方向に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



⑦ センサーライトにソーラーパネルの電源プラグを接続します。



⑧ センサーライトのLED、ソーラーパネルの角度を調整して設置完了です。



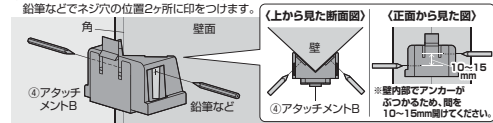
### (C) センサーライトをコンクリート壁の角部(90°)に設置する場合

●用意するもの/鉛筆、ドリル、ハンマー、プラスドライバー、手袋(ケガを防ぐために着用することをおすすめします)

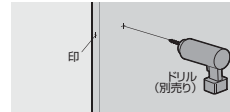
① 電源ケーブルの配線を考慮の上で取付ける場所を決めてください。

② ソーラーパネルは壁面のみ設置可能です。(A)の手順で設置してください。

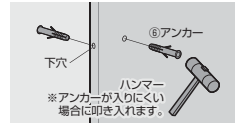
③ センサーライトを取付ける壁の角部(90°)にアタッチメントBを当ててテンプレートにし、鉛筆などでネジ穴の位置2ヶ所に印を付けます。



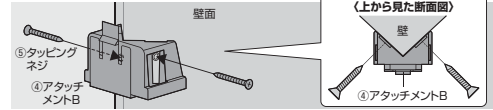
④ 印をつけた箇所にドリルで下穴を開けます。  
(直径6~6.5mm、深さ約30~35mm)



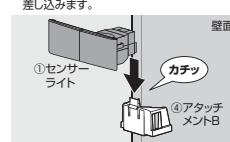
⑤ 下穴にアンカーを打ち込みます。



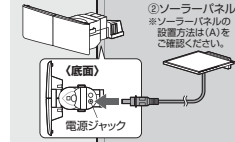
⑥ 付属のタッピングネジで、アタッチメントBを壁に固定します。



⑦ アタッチメントBにセンサーライトを取付けます。下図の矢印の方向に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



⑧ センサーライトにソーラーパネルの電源プラグを接続します。



⑨ センサーライトのLED、ソーラーパネルの角度を調整して設置完了です。

### (D) センサーライトを木材の芯材のある壁の角部(90°)に設置する場合

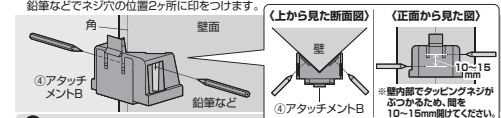
●用意するもの/鉛筆、ドリル、プラスドライバー、手袋(ケガを防ぐために着用することをおすすめします)

① 剛性の弱い壁に取付けた場合、本製品が脱落することがあります。壁の剛性を十分に考慮の上で取付ける場所を決めてください。

② 電源ケーブルの配線を考慮の上で取付ける場所を決めてください。

③ ソーラーパネルは壁面のみ設置可能です。(B)の手順で設置してください。

④ センサーライトを取付ける壁の角部(90°)にアタッチメントBを当ててテンプレートにし、鉛筆などでネジ穴の位置2ヶ所に印を付けます。

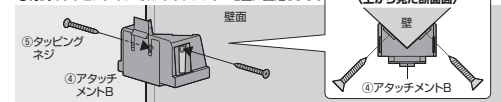


⑤ 必ず内部に芯材がある部分に取付けてください。

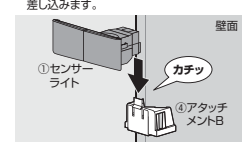
⑥ 印をつけた箇所にドリルで下穴を開けます。(直径2.5mm、深さ約20mm)



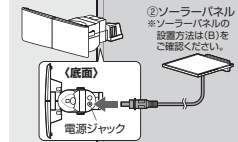
⑦ 付属のタッピングネジで、アタッチメントBを壁に固定します。



⑧ アタッチメントBにセンサーライトを取付けます。下図の矢印の方向に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



⑨ センサーライトにソーラーパネルの電源プラグを接続します。



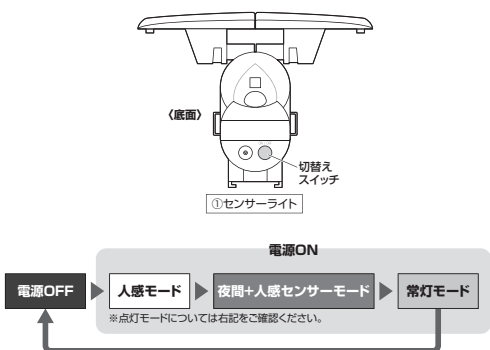
⑩ センサーライトのLED、ソーラーパネルの角度を調整して設置完了です。

## 5 使用方法

### 電源のON・OFF

センサーライトの切替スイッチを押す度に下記のように切替ります。

※出荷時は電源OFFになっています。



### 点灯モードについて

点灯モードは3パターンあります。切替え方については左記をご確認ください。

① 日中や明るい場所ではセンサーは反応しません。周囲が約50ルクス以下で点灯します。

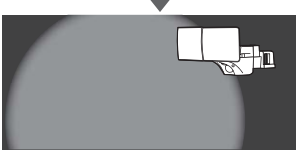
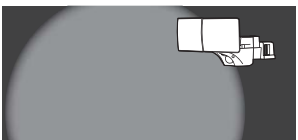
#### 人感モード

人が通った時のみ約20秒間、強い光(320ルーメン)で点灯します。  
※人感センサーが反応している間は点灯し続けます。



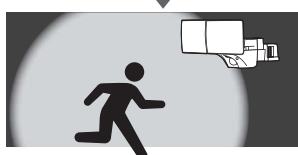
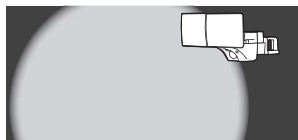
#### 夜間+人感センサーモード

常に弱い光(最大約16ルーメン)で点灯し、人が通ると約20秒間、強い光(最大約320ルーメン)で点灯します。  
※人感センサーが反応している間は点灯し続けます。



#### 常灯モード

常に点灯(最大約160ルーメン)します。人が通っても明るさは変わりません。



## 6. お手入れ方法

- 日常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。  
※アルコール、シンナー系の溶剤や、化学をうきんをご使用になると変形、変色する場合があります。
- 汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤につけた布をかくく絞って拭いてください。  
※洗剤は残らないように、水につけた布をよく絞って拭いてください。  
その後、乾いた柔らかい布で水分を残さないように拭き取ってください。

## 7. 故障かな...と思ったら

状況	調べるところ	直し方
感知エリアに人が入ったのに点灯しない	充電されていますか? 感知エリアの設定は適切ですか? センサーに向かって移動していませんか? 冬で衣類を着込んでいませんか? 雨が降って傘をさしていませんか? 夏で周囲の温度が上がっていませんか?	ソーラーパネルの角度を調節するか、太陽光が当たる場所に変更してください。 取付け場所を変更するか、感知エリアの再調節をしてください。 人が感知エリアを横切るように取付け場所を変更してください。 センサーは人の動きによる温度変化を感知するため、周囲の温度と体温の温度差が小さいと感知しにくいことがあります。
感知エリアに人がいないのに点灯する	感知エリアの前や周囲に誤動作する原因がありますか? 照明、洗濯物、動物、車、電波ノイズなど	誤作動の原因を取除くか、感知エリアを調節してください。
感知エリアに人がいるのに消灯する	感知エリアに人が入っていませんか? 感知エリアに人が入っていませんか?	感知エリアを調節してください。 感知エリア内でも静止している人は感知しません。
消灯しない	感知エリアに人がいませんか? 常灯モードになっていませんか?	感知エリアから離れるか、静止してください。 切替えスイッチで点灯モードを変更してください。